

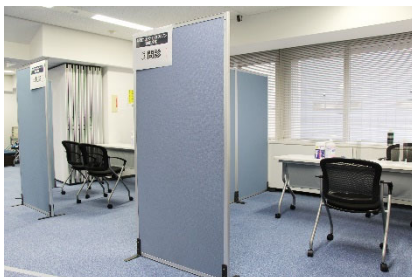
## 新型コロナウイルスワクチン職域接種を完了

高松建設株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：高松孝年、以下当社）は、新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施し、2021年9月8日～9日・14日～15日に1回目、2021年10月6日～7日・12日～13日に2回目が終了いたしました。

職域接種は、当社が所属する高松コンストラクショングループ全体で社員・契約社員・パート・アルバイト・派遣社員とその家族を対象に希望者を募り、東京会場・大阪会場の2会場で実施されました。また、当社では大学拠点接種を受けられなかった内定者やその家族なども対象に加え、859人（1回目）が今回の職域接種でワクチンを接種いたしました。

高松建設では、マスク着用の徹底、手洗いうがいや手指の消毒、WEBミーティングの推奨など、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止に努めます。

### ■職域接種の様子



問診ブース



ワクチン接種の様子



接種後の経過観察スペース

### ■職域接種の概要

実施時期	1回目 東京会場／2021年9月8日～9日、大阪会場／2021年9月14日～15日 2回目 東京会場／2021年10月6日～7日、大阪会場／2021年10月12日～13日
実施場所	東京会場／東京都千代田区神田美土代町1番地1 住友商事美土代ビル(高松建設東京本店) 大阪会場／大阪府大阪市淀川区新北野1丁目2番3号 高松建設本社ビル
対象者	社員、契約社員、パート、アルバイト、派遣社員、内定者 上記の18歳以上の家族（配偶者、子女、父母、兄弟姉妹、配偶者の父母）
接種人数	1回目 859人（東京会場／496人、大阪会場／363人） 2回目 854人（東京会場／493人、大阪会場／361人） ※接種人数は高松建設単体の人数です。
ワクチン種類	モデルナ社製